



別企画・九州朝日放送創立 60周年事業

主催 | 福岡市博物館、九州朝日放送株式会社、西日本新聞社、「山笠の力」展実行委員会
 特別協力 | 博多祇園山笠振興会、博多総鎮守櫛田神社 | 協力 | 独立行政法人日本芸術文化振興会
 協賛 | 公益財団法人福岡文化財団、第21回ふくおか県民文化祭 2013 | 特別協賛 | 味の明太子
 後援 | 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会、博多中洲 | 公益財団法人福岡市文化芸術振興財団、福岡県神社庁



空前絶後の山笠集大成—— 博多都市文化の精髓がここに。

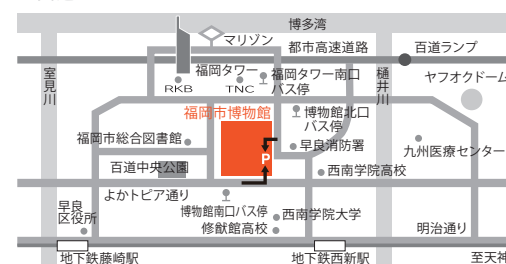
絢爛豪華にして勇壮豪快。福岡を代表する祭り「博多祇園山笠」は、人々の耳目のみならず、その心までも惹きつけてやみません。巷に溢れる「やまのぼせ」たちの、感動的なまでの祭りへの入れ込みようは、山笠を昇ること、ともに走ること、そしてただその場にいることにすら、深い意味があることを教えてください。

“山笠のあるけん博多たい”やなかるうもん。博多のあるけん、山笠たい！
 そんな博多のものの矜持が、祭りの隅々にまで行き渡るなかで、ダイナミックにしてスタイリッシュな都市祭礼が受け継がれてきたのです。
 博多という華やかな都会、山笠という見事な祭りに、周辺各地の人々はずっと昔から憧れてきました。北部九州の100を超える場所で山笠が出るのも、その憧れ、切なる願望の結果でした。それこそが「ハカタウツシ」なのです。この展覧会では、博多祇園山笠の歴史をたどるとともに、そこから強い影響を受けた各地の山笠を紹介し、山笠が持つ力の秘密を解き明かしていきます。

150年の時を超え、
過去最大級の『昇き山』復活！
をうご期待！

明治3年、写真に残る最古の山笠をモチーフに、現代の技術で作り上げられた巨大山笠。当時10数km彼方からも見えたと言えられる山笠の威容が、いまあなたの眼前に。

交通アクセス



- 市営地下鉄（博多駅から約13分、天神駅から約7分）
西新駅（駅番 K04）下車 1番出口より徒歩約15分
- 西鉄バス（博多駅から約25分、天神から約20分）
【博多駅から】博多バスターミナル1階5番、6番のりば乗車、
〈博物館北口〉、〈博物館南口〉、〈福岡タワー南口〉下車
【天神駅から】天神バスセンター前1Aのりば乗車、
〈博物館北口〉、〈博物館南口〉、〈福岡タワー南口〉下車
【西新駅から】西新バスターミナルのりば乗車、〈福岡タワー南口〉下車
【藤崎駅から】藤崎バスターミナル1番のりば乗車、〈福岡タワー南口〉下車
※土日祝日は、天神、博多駅から運行のシティレールバス「ぐりーん」、
〈福岡市博物館・防災センター〉下車 ●無料駐車場 250台

観覧料	一般 1,200円（1,000円）
	高大生 800円（600円） 中学生以下無料

●この展覧会の観覧券で、福岡市博物館の常設展示室及び企画展示室もご覧いただけます。
 ※（ ）内は前売り・20人以上の団体・65歳以上（シルバー手帳等の年齢を証明できるものをご提示ください）の割引料金。
 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳（以上の手帳を提示した人の介護者1人を含む）及び、特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾患医療受診券をご提示の方は無料。

チケット取り扱い
 チケットぴあ（Pコード 765-816）
 ローションチケット（Lコード 88345）
 その他主要プレイガイド
 セブンチケットでもお取り扱いしています

福岡市博物館

シーサイドももち・福岡タワー南
 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
 Tel 092-845-5011 Fax 092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>



福岡市博物館リニューアルオープン記念特

2013 11月3日 日・報 12月23日 日・報
 福岡市博物館
 開館時間 9:30～17:30（入館は17:00まで）
 休館日 月曜日（11月4日、12月23日を除く）、及び11月5日（火）
 〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
 Tel 092-845-5011 Fax 092-845-5019
 福岡市博物館 検索